

2018年2月21日

2月21日（水）より
8言語に対応した新型自動券売機を導入します！

～今年度中に浅草・とうきょうスカイツリー・東武日光・鬼怒川温泉など23駅に導入～

東武鉄道株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）では、近年増加を続ける訪日外国人観光客にも分かりやすく安心してご利用いただけるよう、2018年2月21日（水）より8言語に対応した新型自動券売機を順次導入します。

本新型券売機はこれまでの2言語（日本語・英語）に加え、新たに中国語（繁体字/簡体字）・韓国語・フランス語・スペイン語・タイ語の6言語に対応し、より多くの外国人観光客にスムーズにご利用いただくことができます。

また、お客さま自身で座席を指定した特急券の購入や、購入済み特急券の指定列車の変更も新たに可能となり、特急をご利用いただくお客さまの利便性も向上します。

今後も訪日外国人観光客をはじめ、当社線をご利用いただく多くのお客さまに、分かりやすく快適にご利用いただけるよう、サービスの向上に努めてまいります。

詳細は、別紙のとおりです。



△今回導入される新型多機能券売機（左）と新型特急券専用券売機（右）の表示部イメージ

※お問い合わせは、東武鉄道お客さまセンター ☎03-5962-0102

新型自動券売機について

1 導入開始日

2018年2月21日（水）

2 導入箇所

23駅52台（2018年3月末までの導入箇所）

- ・東武スカイツリーライン 浅草～新田駅
- ・日光線 東武日光駅
- ・鬼怒川線 鬼怒川温泉駅
- ・亀戸線 各駅

※次年度以降も順次拡大してまいります。

3 対応言語

日本語・英語・中国語（繁体字/簡体字）・韓国語・フランス語・スペイン語・タイ語

4 新機能

（1）特急券の座席指定発売

券売機の画面に特急列車の座席表を表示し、お客さま自身で座席を指定して特急券を購入できるようになります。（現行機は「窓側」か「通路側」のみ選択可能）

※座席を指定して購入できるのは「購入する特急列車の発車時刻の15分前まで」です。

※号車を跨いだ複数枚購入はできません。



△座席指定による特急券購入画面（イメージ）

（2）特急券の指定列車の変更（新型多機能券売機のみ）

購入済み特急券の指定列車の変更ができるようになります。

（1回の操作で2枚まで変更可能）

※変更は1回のみです。

※同一列車での座席変更はできません。

※以下の場合、券売機での変更はできません。

- ・個室券
- ・特急券と乗車券が1枚になっている券
- ・他社線との連絡特急券
- ・裏が白い色の特急券 など



△購入済み特急券の乗車変更（イメージ）

(3) デジタルサイネージ機能

券売機の待機画面にPR画像を表示し、デジタルサイネージとして活用していきます。

(お客様が券売機の前に立つと、自動的に乗車券の発売画面に切り替わります)

今後、地域や季節に応じたPR画像を配信していく予定です。



△PR画像の表示 (イメージ)

以上